



□□□□□ 2021年の立春 □□□□□

立春とは、二十四節気において、春の始まりであり1年の始まりとされる日です。今年の立春は天体の動きの関係で2月3日（水）になります。1985（昭和60）年以来、2月4日が続いていたのですが、37年ぶりに日付が変動します。2月3日になるのは、1897（明治30）年以来124年ぶりだそうです。ちなみに1984（昭和59）年は2月5日でした。どうあれ立春と聞いただけで、なんだか気持ちがわくわくしますね。立春の日が変動したことで節分の日も変わりました。今年の節分は、2月2日となります。

2月13日（土）第2回 学校公開があります！

読み聞かせ・朝の会・1校時～3校時（8：20～11：40）



※『校内なわとび大会』は感染拡大防止のために分散して行います。

1年3年6年 9：40～10：35（2校時）

2年4年5年 10：45～11：40（3校時）



味噌づくりに挑戦しました！

26日（火）、3年生が楽しみにしていた味噌づくりをしました。この味噌づくりには、3・4年生が育てた大豆を使用しました。はじめに米麴を手のひらでもみほぐし、固まりがなくなるまで塩と混ぜました。次に蒸した大豆とこの米麴を入れて混ぜ合わせました。最後に、ミンサーでミンチされたものをボール状にして桶に叩きつけて入れ、平らにしました。丁寧に教えていただいた食生活改善推進員の上野さんと下野さんには大変お世話になりました。



味噌づくりが終わった後には、「米麴と塩を混ぜるのが楽しかった。」「ハンバーグを作るみたいで楽しかった。」「早くおいしい味噌ができてほしい。」「味噌を使った料理づくがとても楽しみ。」と感想を書いていました。この味噌は10月頃にできる予定ですが、子どもたちは美味しい味噌になる日が待ち遠しいようです。

研究授業が行われました！

28日（木）、2年生担任の川端講師が「みかんの木の寺」という資料を使って道徳の授業を行いました。この資料は、主人公のいちろうたちがお寺のみかんの木からみかんをとろうとしたところ、お寺の和尚さんの広い心に触れ、自分たちの行動や態度を考えるという内容です。担任が挿絵や和尚さんが書いた札などを工夫して提示したことで、子どもたちは心境の変化をとらえやすくなり、活発な意見につながりました。また、ワークシートを活用したことで、一人一人がじっくりといちろうたちの気持ちに迫ることができました。どの子も一生懸命に考え、自分の言葉で発表している姿に2年生の子たちの成長を感じました。少ない人数だからこそ、これからも誰に対しても正直に行動し、明るい気持ちで生活していただきたいものです。

